

千葉市消防局中長期計画 中期ビジョン評価及び検証シートとりまとめ

【平成29年度末】

長期ビジョン	中期ビジョン (施策の柱)	平成26年度末		平成29年度末	
		平均点	中間 評価	平均点	中間 評価
長期ビジョンⅠ『消防・救急活動』 各種災害に迅速・的確に対応できる消防力を整備し、市民の安全・安心な暮らしを支える消防活動体制を確立します。	<中期ビジョンⅠ-1> 災害時に消防力を最大限発揮できる消防活動体制の整備	3.0	B	3.0	B
	<中期ビジョンⅠ-2> ICT(情報通信技術)等を活用した消防・救急活動の強化	2.0	C	3.0	B
	<中期ビジョンⅠ-3> 広域応援体制及び関係行政機関との連携強化	5.0	A	5.0	A
	<中期ビジョンⅠ-4> 市民等との連携による救命率向上方策の推進	1.0	D	1.0	D
	<中期ビジョンⅠ-5> 地域消防防災の中核的役割を担う消防団活動体制の充実強化	3.7	B	3.0	B
	平均(施策の合計点/施策数)	3.2		3.2	
長期ビジョンⅡ『火災予防』 火災、危険物事故等の発生及び被害を最小限に抑制し、市民が安全で安心して暮らせる都市の実現に向けた火災予防行政を展開します。	<中期ビジョンⅡ-1> 超高齢社会における火災予防行政の推進	4.0	B	4.0	B
	<中期ビジョンⅡ-2> 地域と事業所等における防火・防災安全対策の推進	3.5	B	3.0	B
	平均(施策の合計点/施策数)	3.7		3.3	
長期ビジョンⅢ『消防行政運営』 経営資源をより有効活用できるスリムで効率的な組織体制を構築し、市民に信頼される透明性の高い消防行政運営を目指します。	<中期ビジョンⅢ-1> “市民に身近な消防”へ	4.0	B	3.0	B
	<中期ビジョンⅢ-2> 社会情勢及び消防需要等に対応した消防行政運営と組織体制づくり	5.0	A	5.0	A
	<中期ビジョンⅢ-3> 消防署所及び消防車両等の整備	5.0	A	4.3	B
	平均(施策の合計点/施策数)	4.7		4.4	
長期ビジョンⅣ『人材育成』 新たな時代にふさわしい消防職員を育成し、市民ニーズに的確に対応した高度で質の高い消防行政を展開します。	<中期ビジョンⅣ-1> 多数退職に伴う優秀な職員の獲得	5.0	A	4.0	B
	<中期ビジョンⅣ-2> 将来を見据えた「求められる人材」の育成	3.0	B	3.5	B
	<中期ビジョンⅣ-3> 教育訓練体制の充実	3.8	B	4.6	A
	<中期ビジョンⅣ-4> 女性消防職員の職域拡大	5.0	A	3.0	B
	平均(施策の合計点/施策数)	3.7		3.9	

施策の柱	I-1 災害時に消防力を最大限発揮できる消防活動体制の整備	中間評価	B

施策	I-1-1 消防力のより効率的な運用と災害時に消防力を最大限発揮できる消防活動体制の整備				担当課	警防課
取組み	・限りある消防力（人員、消防装備など）をより効率的に運用し、かつ災害時に消防力を最大限に発揮することができる消防活動体制を整備します。					
成果指標	緊急車両の配置数の見直し（消防ヘリコプター、消防艇及び非常用を除く。）					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	145台	見直し	見直し	見直し	◎
	実績値	—	実施済	実施済		

施策	I-1-2 救助体制の充実強化				担当課	警防課
取組み	・救助活動を行う救助隊を各消防署に配置し、更に迅速、かつ救助需要に対応できる救助体制を整備します。					
成果指標	救助隊配置率【現有数/基準数(6)】					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	66.0%	83.0%	83.0%	100.0%	◎
	実績値	—	83.0%	83.0%		

施策	I-1-3 救急隊の適正配置・救急隊員の専従化				担当課	救急課
取組み	・救急需要や、今後の千葉市の人口推移を見据えて、救急隊の再配置を行い、地域のニーズに沿った救急サービスを展開します。また、救急隊員を専従化し、救急技術の向上を図ります。					
成果指標	救急隊の平均現場到着時間（119番入電から現場到着まで）					
		現状値 (平成23年)	中間目標値 (平成26年)	中間目標値 (平成29年)	目標値 (平成33年)	達成状況
	目標値	7.7分	7.5分	7.3分	7.0分	×
	実績値	—	8.7分	9.1分		

施策	I-1-4 指揮活動体制の強化				担当課	警防課
取組み	・複雑多様化する災害に対応するため、指揮活動体制の強化を図ります。					
成果指標	消防力の整備指針に定める指揮隊の隊員数【配置数/基準数(54)】					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	66.7%	77.8%	88.9%	100.0%	◎
	実績値	—	100%	100%		

施策	I-1-5 航空隊365日運航体制の実施				担当課	航空課
取組み	・常時飛行可能な体制を確保することにより、あらゆる災害・事故に即応できる強固な航空消防体制の確立を図ります。					
成果指標	航空隊365日昼間運航体制の実施					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	未実施（土日・休日は、非常招集で対応）	実施	実施	実施	△
	実績値	—	未実施	未実施		

施策	I-2-1 ICT（情報通信技術）を活用した救急業務の推進				担当課	救急課
取組み	<ul style="list-style-type: none"> 救急隊と医療機関等における傷病者容態情報を送受信できるシステムの導入により、119番入電時から医療機関に搬送するまでの「時間短縮」等を図ります。 					
成果指標	ICTを活用した救急業務における「現場滞在時間の短縮」【現場到着から現場出発までの平均時間】					
		現状値 (平成23年)	中間目標値 (平成26年)	中間目標値 (平成29年)	目標値 (平成33年)	達成状況
	目標値	約20分 (※ICT未使用)	約18分	約17分	約15分	△
実績値	—	約24分	約20分			

施策	I-2-2 技術革新等を活用した消防活動の強化				担当課	警防課
取組み	<ul style="list-style-type: none"> 消防分野における技術革新等を活用し、消防活動能力の強化・向上を図ります。 					
成果指標	技術革新等の活用事例（平成24年度以降の活用事例を記載）					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	—	活用	活用	活用	◎
実績値	—	革製防火長靴等	ISO規格防火帽			

施策	I-3-1 消防指令体制の充実				担当課	指令課
取組み	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年4月1日を目途に消防救急無線のデジタル化整備を図るとともに、県内20消防本部から成る共同指令センターの運用を開始します。また、画像伝送システムの更新を図ります。 					
成果指標	相互応援協定等に基づく出動件数（県内20消防本部管轄内、本市が支援、受援したものに限る。）					
		現状値 （平成23年）	中間目標値 （平成26年）	中間目標値 （平成29年）	目標値 （平成33年）	達成状況
	目標値	7件	↑増加	↑増加	↑増加	◎
実績値	—	54件	151件			

施策	I-3-2 消防ヘリコプターの広域的活動の推進				担当課	航空課
取組み	<ul style="list-style-type: none"> 県内消防機関との連携強化を図り、千葉県内における航空消防体制の充実強化を図ります。 					
成果指標	千葉県内30消防本部を対象とした航空連携訓練実施回数（平成23年度からの累計）					
		現状値 （平成23年度）	中間目標値 （平成26年度）	中間目標値 （平成29年度）	目標値 （平成33年度）	達成状況
	目標値	30回	50回	60回	70回	◎
実績値	—	66回	95回			

施策	I-4-1 市民との連携による応急手当普及啓発活動の推進				担当課	救急課
取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応急手当インストラクター（市民ボランティア）による救命講習会及び幼少年（小学校4～6年）を対象としたこども救命講習会を開催します。 					
成果指標	心肺停止傷病者に対するバイスタンダーによる応急手当実施率					
		現状値 (平成22年)	中間目標値 (平成26年)	中間目標値 (平成29年)	目標値 (平成33年)	達成状況
	目標値	38.6%	40.0%	45.0%	50.0%	△
実績値	—	39.2%	37.7%			

施策	I-5-1 消防団入団促進活動の実施及び消防団協力事業所表示制度の推進				担当課	総務課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 消防団への入団促進を図り、消防団員の確保に努めるとともに、消防団協力事業所への登録数の増加を図ります。 					
成果指標	消防団協力事業所登録数					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	17事業所	26事業所	37事業所	47事業所	◎
実績値	—	29事業所	45事業所			

施策	I-5-2 消防団無線のデジタル化整備				担当課	総務課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度からの千葉県域における消防救急無線デジタル化にあわせて、本市消防団無線のデジタル化整備を図ります。 					
成果指標	消防団無線のデジタル化整備率【整備数／(車載無線41台＋携帯無線81台)】					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	—	75%	100%	100%	△
実績値	—	75%	80%			

施策	I-5-3 消防団器具置場及び小型動力ポンプ付き積載車の整備				担当課	総務課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域における消防団の活動拠点である消防団器具置場の整備と消防団活動機材である小型動力ポンプ付き積載車の整備を図ります。 					
成果指標	消防団器具置場及び小型動力ポンプ付き積載車の整備実施数(平成23年度以降)					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	—	3箇所/1台	6箇所/4台	9箇所/7台	○
実績値	—	2箇所/0台	5箇所/3台			

施策の柱	Ⅱ - 1 超高齢社会における火災予防行政の推進				中間評価	B

施策	Ⅱ-1-1 住宅防火対策の推進				担当課	予防課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 住宅火災による死者数に占める高齢者の割合が高いことから、超高齢社会の到来を見据え、住宅用防災機器等の設置普及を中心に住宅防火対策を推進します。 					
成果指標	本市における住宅用火災警報器の設置率（毎年6月公表の消防庁による推計値）					
		現状値 (平成23年)	中間目標値 (平成26年)	中間目標値 (平成29年)	目標値 (平成33年)	達成状況
	目標値	85.1%	↑向上	↑向上	↑向上	◎
実績値	—	89.0%	89.2%			

施策	Ⅱ-1-2 社会福祉施設等に対する火災予防対策の推進				担当課	予防課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者人口の増加に伴って、高齢者が入所する社会福祉施設等が増加傾向にあることから、社会福祉施設等における防火安全性の向上を図ります。 					
成果指標	社会福祉施設等における立入検査実施率（対象：6項目、件数/対象数（実態数））					
		現状値 (平成22年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	220件/220施設	100% (284件/284施設)	100%	100%	○
実績値	—	77.1% (246件/319施設)	83.5% (137件/計画164施設)			

施策	II-2-1 放火火災防止対策の推進				担当課	予防課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 放火（疑いを含む）は出火原因の1位となっていることから、放火されない街づくりを目指し、放火火災防止対策を推進します。 					
成果指標	関係部局及び地域住民との放火防止対策取り組み状況（平成24年度以降の取り組み項目を記載）					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	—	取り組み項目	取り組み項目	取り組み項目	◎
実績値	—	市民との協働による放火防止対策	市民との協働による放火防止対策			

施策	II-2-2 火災危険性の高い防火対象物への的確な対応				担当課	予防課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 火災危険性の高い防火対象物への立入検査及び違反是正を実施するなどの確な対応を図り、防火対象物の安全性の向上を図ります。 					
成果指標	査察実施率（当該年度査察実施件数／当該年度査察計画数）					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	—	/	100%	100%	○
実績値	—	90.5% <small>(成果達成4178/計画4618)</small>				

施策	II-2-3 小規模施設における防火安全対策の推進				担当課	予防課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連携を図りながら、多様化する小規模施設における防火安全対策を推進します。 					
成果指標	対象施設における立入検査実施率（対象：2項二、件数／対象数（実態数））					
		現状値 (平成22年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	63件／63施設	100% <small>(57件／57施設)</small>	100%	100%	△
実績値	—	77.2% <small>(44件／57施設)</small>	56% <small>(25件／45施設)</small>			

施策	II-2-4 安全安心の大規模事業所づくりの推進				担当課	予防課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 危険物施設における安全管理体制の質的充実と、特定事業所における自衛防災組織の対応能力の強化を図ります。 					
成果指標	自衛防災組織及び防災規程の実効性の検証【対象：8事業所】					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	0%	35%	70%	100%	◎
実績値	—	75%	100%			

施策	II-2-5 可搬式小型動力ポンプ等の整備				担当課	警防課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 可搬式小型動力ポンプ及び防災器具収納庫の整備、消防ホースの更新を図り、自主防災組織の活動を支援します。 					
成果指標	可搬式小型動力ポンプ及び防災器具収納庫の整備【対象：108箇所】					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	78箇所	84箇所	93箇所	105箇所	△
実績値	—	78箇所	78箇所			

施策の柱	Ⅲ-1 “市民に身近な消防” へ	中間評価	B

施策	Ⅲ-1-1 消防広報の充実				担当課	総務課
取組み	<ul style="list-style-type: none"> 消防広報の充実を図り、市民の消防行政に対する理解と関心、信頼を高めます。 					
成果指標	市民1万人アンケート結果（「市の消防・救急体制が整っている」と感じる市民の割合）					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	49.3%	53.0%	56.0%	60.0%	-
実績値	—	52.1%	—			

施策	Ⅲ-1-2 市民が安心して暮らせるための情報提供の推進				担当課	総務課
取組み	<ul style="list-style-type: none"> 情報提供ツールを最大限に活用し、災害や事故による被害の軽減を図るため、各種情報を逐次提供します。 					
成果指標	ホームページアクセス数（平成24年度以降の導入：FB【フェイスブック】、TW【ツイッター】）					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	—	200,000	200,000	200,000	○
実績値	—	237,000	193,000			

施策	Ⅲ-2-1 社会情勢及び消防需要等に対応した消防行政運営と組織体制づくり				担当課	総務課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 消防行政運営の抜本的な見直しを図り、消防行政サービスの更なる向上を目指します。 					
成果指標	消防行政運営の見直し項目（平成24年度以降の見直し項目を記載）					
		現状値 （平成23年度）	中間目標値 （平成26年度）	中間目標値 （平成29年度）	目標値 （平成33年度）	達成状況
	目標値	—	↑見直し	↑見直し	↑見直し	◎
実績値	—	消防力の整備指針 組織体制	消防力の整備指針			

施策	Ⅲ-2-2 火災原因調査体制の充実				担当課	予防課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 職員の育成と調査技術の向上を図るため、より効果的な火災原因調査体制の整備を行います。 					
成果指標	火災原因調査報告書の原因決定区分、「不明」率の減少【「不明」／総数】					
		現状値 （平成22年）	中間目標値 （平成26年）	中間目標値 （平成29年）	目標値 （平成33年）	達成状況
	目標値	3.47%	3.0%以下	3.0%以下	3.0%以下	◎
実績値	—	3.0% (9件/300件)	1.1% (3件/263件)			

施策	Ⅲ-2-3 査察実施体制の充実				担当課	予防課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 査察実施体制の機能性等について見直しを図り、迅速かつ的確な違反是正の推進、専任予防要員の適正配置をはじめ、予防業務の高度化・専門化へ対応できる体制を整備するなど、査察実施体制の充実強化を図ります。 					
成果指標	査察実施体制の整備（専任予防要員の増員を含む）					
		現状値 （平成23年度）	中間目標値 （平成26年度）	中間目標値 （平成29年度）	目標値 （平成33年度）	達成状況
	目標値			検証	体制整備	◎
実績値			専任予防要員として 再任用職員を3名採用			

施策	Ⅲ-3-1 消防署・所の整備				担当課	施設課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 消防活動拠点である消防庁舎の建替事業等を実施します。 					
成果指標	消防庁舎建替事業3箇所【計画全体の進行状況】					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	—	1所 (基本実施設計)	1所(建築完了) 1所(基本実施設計)	2所(建築完了) 1所(基本実施設計)	○
実績値	—	1所 (基本実施設計)	1所(建築完了) 1所(基本設計完了)			

施策	Ⅲ-3-2 消防用自動車の整備				担当課	施設課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 低公害化が図られた消防用自動車へ随時、更新を図ります。 					
成果指標	自動車Nox・PM法及び老朽車両の更新計画台数(平成23年度以降の累計)					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	11台	18台	33台	61台	◎
実績値	—	14台	48台			

施策	Ⅲ-3-3 消防水利の整備				担当課	警防課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 大規模震災などのライフライン途絶時の円滑な消防活動を確保するため、防火水槽を整備します。 					
成果指標	防火水槽設置数					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	1,844基	1,844基	1847基	1,851基	◎
実績値	—	1,933基	1,966基			

施策の柱	IV-1 多数退職に伴う優秀な職員の獲得	中間評価	B

施策	IV-1-1 優秀な職員の獲得				担当課	人事課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・就職説明会の実施及びインターンシップ制度の活用により、優秀な職員の獲得を目指します。 					
成果指標	消防職員採用試験の競争倍率（受験者／合格者） ※上級試験（行政、建築、電気、化学）及び初級試験の平均値					
		現状値 （平成22年度）	中間目標値 （平成26年度）	中間目標値 （平成29年度）	目標値 （平成33年度）	達成状況
	目標値	8.15以上	8.2以上	8.35以上	8.5以上	◎
	実績値	—	8.24	15.0		

施策	IV-1-2 魅力ある職場づくり				担当課	人事課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある職場をつくることにより、優秀な人材を確保するとともに、職員資質の向上を図り、高度で質の高い消防行政サービスの提供を目指します。 					
成果指標	職場環境の状況に対する職員の満足度					
		現状値 （平成22年度）	中間目標値 （平成26年度）	中間目標値 （平成29年度）	目標値 （平成33年度）	達成状況
	目標値	69.4%	↑向上	↑向上	↑向上	○
	実績値	—	78.6%	77.2%		

施策	IV-2-1 人材育成体制の確立				担当課	人事課
取組み	・「千葉市消防局人材育成方針」の見直しを行い、「求められる人材」へ向かって、全職員が努力する体制を整備します。					
成果指標	新たに人材育成として取り組んだ事項（平成24年度以降に新たに取り組んだ項目を記載）					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	—	取り組み項目	取り組み項目	取り組み項目	○
	実績値	—	資格情報等の提供	計画的な資格取得を検討		

施策	IV-2-2 消防活動上必要な資格・免許取得の推進（大型機関員の養成など）				担当課	施設課
取組み	・消防活動上必要な資格・免許である大型機関員や、海技士（航海）や海技士（機関）など、計画的な養成を図ります。					
成果指標	大型機関員の養成（平成23年度からの累計）					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	4人	34人	70人	111人	○
	実績値	—	23人	50人		

施策	IV-2-3 マネジメント能力の強化				担当課	人事課
取組み	・マネジメント能力の強化を図り、より質の高い消防行政を展開します。					
成果指標	新たに教育訓練計画に盛り込んだ項目（平成24年度以降に新たに取り組んだ項目を記載）					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	—	取り組み項目	取り組み項目	取り組み項目	◎
	実績値	—	—	幹部向け研修実施		

施策	IV-2-4 政策形成能力を有する職員の育成				担当課	総務課
取組み	・政策形成能力を有する職員の育成を図ります。					
成果指標	自治体法務検定受験者（10名予定）のうちゴールドクラス（700点～）以上の認定者数					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	0名	1名以上	2名以上	3名以上	△
	実績値	—	0名	0名		

施策	IV-2-5 高度で専門的な知識・技術を有する職員の人材育成				担当課	警防課 救急課 予防課 指導課
取組み	・多数退職を迎え、人材が不足することにより、警防、救急及び予防等の各分野における技術の低下が懸念されるため知識、技術及び経験等のノウハウの伝承を行うとともに、社会情勢等の変化に的確に対応した人材の育成を図ります。					
成果指標①	消防技能管理基準実施対象職員（毎日勤務者等を除く）のうち総合判定B級以上の者の割合					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	95%	97%	98%	100%	◎
	実績値	—	97%	99%		
成果指標②	救急隊長研修の受講者数（延べ人員）					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	80人	300人	600人	800人	△
	実績値	—	169人	359人		
成果指標③	予防技術検定の合格者数（延べ人員）					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	28人	43人	58人	78人	◎
	実績値	—	65人	112人		

施策	IV-2-6 違反是正指導及び違反処理の実務教育の充実				担当課	予防課
取組み	・職員の査察技術の向上を図り、機能的な違反是正指導方法を学び、より実務的な教育を行う機会を整備します。また、職員の立入検査及び違反処理時における指導能力の強化を図り、より質の高い予防行政を展開します。					
成果指標	標準的な査察技術及び段階的なスキルアップ					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値				・スキルアップ	◎
	実績値				・教育体制整備 ・査察技術の標準化 ・違反処理研修等の実施 ・査察対応マニュアルの整備	

施策の柱	IV-3 教育訓練体制の充実	中間評価	A
------	-----------------------	------	---

施策	IV-3-1 教育訓練計画の充実					担当課	消防学校
取組み	<ul style="list-style-type: none"> 大量退職に伴う若年層職員の増加と併せ、火災件数の減少による災害対応力の低下が懸念されることから、より実践的な訓練を実施する等、教育訓練内容の充実を図ります。 						
成果指標	新たに教育訓練計画に盛り込み取り組んだ事項（平成24年度以降の取り組み項目を記載）						
		現状値 （平成23年度）	中間目標値 （平成26年度）	中間目標値 （平成29年度）	目標値 （平成33年度）	達成状況	
	目標値	—	新人再教育課程実施	教育訓練資機材の更新	実践的訓練施設の充実	◎	
実績値	—	新人再教育課程実施済	救急訓練用高度シミュレーターを増配置				

施策	IV-3-2 個別学習支援（CAI）システムの改修					担当課	消防学校
取組み	<ul style="list-style-type: none"> 個別学習支援（CAI）システムの充実により、消防職員の知識の向上を図ります。 						
成果指標	CAIシステムの学習用コンテンツ整備数【整備合計数】						
		現状値 （平成23年度）	中間目標値 （平成26年度）	中間目標値 （平成29年度）	目標値 （平成33年度）	達成状況	
	目標値	15コンテンツ	17コンテンツ	20コンテンツ	27コンテンツ	○	
実績値	—	16コンテンツ	17コンテンツ				

施策	IV-3-3 消防学校施設の改修					担当課	消防学校
取組み	<ul style="list-style-type: none"> 消防学校施設の老朽化に伴う改修を推進するとともに、実践的訓練施設の整備を推進する。 						
成果指標	消防学校施設等の改修						
		現状値 （平成23年度）	中間目標値 （平成26年度）	中間目標値 （平成29年度）	目標値 （平成33年度）	達成状況	
	目標値	—	宿泊施設増設	水道引込工事完了	空気充填設備更新	◎	
実績値	—	宿泊施設増設	水道引込工事完了				

施策	IV-3-4 都市型救助訓練施設の整備					担当課	警防課
取組み	<ul style="list-style-type: none"> 閉鎖空間での搜索救助訓練実施可能な施設を整備することより、訓練効果を上げ、救助技術の向上を図ります。 						
成果指標	搜索救助訓練の実施回数						
		現状値 （平成23年度）	中間目標値 （平成26年度）	中間目標値 （平成29年度）	目標値 （平成33年度）	達成状況	
	目標値	3回	↑増加	6回	↑増加	◎	
実績値	—	12回	111回				

施策	IV-3-5 救急ワークステーションの設置					担当課	救急課
取組み	<ul style="list-style-type: none"> 救急ワークステーションを設置し、救急隊員の臨床教育、再教育の一元化を図ります。 						
成果指標	救急ワークステーション設置状況						
		現状値 （平成23年度）	中間目標値 （平成26年度）	中間目標値 （平成29年度）	目標値 （平成33年度）	達成状況	
	目標値	未実施	救急ワークステーションにおける救急隊員の研修開始	救急ワークステーション設置による救急隊員教育の一元化	ドクターカーシステムの運用開始	◎	
実績値	—	救急ワークステーション開設準備	救急ワークステーション設置による救急隊員教育の一元化				

施策の柱	IV-4 女性消防職員の職域拡大	中間評価	B

施策	IV-4-1 女性消防職員の職域拡大				担当課	人事課
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> 女性交替制勤務職員用施設未整備消防署における施設の一部改修を図り、女性消防職員が活躍できる職場を整備します。 					
成果指標	交替制勤務に従事する女性消防職員数					
		現状値 (平成23年度)	中間目標値 (平成26年度)	中間目標値 (平成29年度)	目標値 (平成33年度)	達成状況
	目標値	9名	12名	24名	24名	○
実績値	—	12名	21名			